

関西ハンドベル ニュース

日本ハンドベル連盟 (HRJ)関西支部が年に2回発行するニュースレターです。



ご挨拶

三宅 理磨

秋はまだかな...と思っているうちに、急な寒さ、台風、そして暑さ...身体がついていかないのは、やはり年のせいかなと思ってしまう日々です。関西支部の皆様には、コンサートシーズンに向け、練習やご準備にお忙しいことと存じます。

さて、関西支部では、今年度予定しておりました行事を全て無事終えることができました。開催にあたり、リンガー、指導者の皆様、そしてベルの演奏をこよなく愛し、関西支部を支えてくださっている皆様のご協力に心から感謝をいたします。

ようやく、関西支部では、コロナ禍以前の内容を土台としながら、新しいステップへ一歩を踏み出すことができました。また、今年8月、静岡県において開催されました「ハンドベル世界大会」も、大きな喜びと希望をもたらしてくれた一つです。関西支部より指揮者として参加された芦田京子先生のご活躍と、関西フェスティバルでのオープニングベル演奏は、新しいフェスティバルの一歩と感じました。今後、チームの状況を考慮しながら、つながりを持てるような活動を目指してまいります。是非、支部の皆様より、活動についてのご意見をお寄せいただければ幸いです。どうぞ今後とも、関西支部の活動にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、この度の総会において、役員のお仕事を下りることとなりました。支部の運営については、皆様に、ご心配やご迷惑をおかけしたことと思えます。

これからは、次年度の役員の皆様がよりよい交流の場を設けていかれますので、是非、ご期待ください。今後も、ハンドベルのファンとして、日本ハンドベル連盟と関西支部のご発展を心よりお祈りいたしております。ありがとうございました。

今号の内容：

支部長挨拶

1 ページ

第38回関西ハンドベルフェスティバル

2 ページ

第21回ハンドベル世界大会

3 ページ

Joyfully Ring!

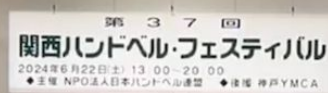
4 ページ

コンサート情報

5 ページ

第37回関西ハンドベル フェスティバル

2024年6月22日（土）13:00～16:00
東りいたみホール



第 3 7 回
関西ハンドベル・フェスティバル
2024年6月22日(土) 13:00～16:00
◆主催 NPO法人日本ハンドベル連盟 ◆後援 神戸YMCA

第37回ハンドベルフェスティバルは、6月22日（土）に東りいたみホールで開かれ、21チーム、のべ227人のリンガーが参加しました。

久しぶりの大きなホールでの関西フェスティバルで、「あれ、コロナ前はどやうやってたのかな？」と戸惑うこともありましたが、参加くださった皆様のご協力で、無事に終えることができました。終演後にあちこちで旧交を温める姿を見て、「ああそうそう、こういう雰囲気だったな」と懐かしく思い出し、やはりこういう機会は大切だと改めて感じました。

梅花中高ハンドベルクワイヤーとYAMATOの二つのグループが感想を書いてくださったのでご紹介します。



梅花中高ハンドベルクワイヤー

全員揃って練習することができないまま当日を迎えたため不安もありましたが、無事37回連続出場を果たせました。三宅先生をはじめ運営して下さった皆様 ありがとうございます。



YAMATO



今回が確か3回目参加だった YAMATO。譜面台が卓上タイプであることを想定し忘れて、マットいっぱいベルを配置する練習をしてしまっていたので、ステージ上の準備の時にパニックになり、不安しかないまま演奏をスタート。スリリングさが倍増だったことも楽しい思い出の1ページとなりました。開催準備と当日の運営にご尽力くださった役員、スタッフの皆様心より感謝申し上げます。

オープニングベルは、8月開催の世界大会でのマスリング曲「銀河鉄道999」が、2セットのベルを使用して演奏されました。指揮は、2ヶ月後の世界大会と同様の芦田京子さん。集まったリンガーは、それぞれ、担当するベルだけは知らされていたので、各自イメージトレーニングをしていたとはいえ、全員揃っての練習は、開演前の少しだけ。それでも、素敵な演奏で、久しぶりの大きなホールでの関西フェスティバルのオープニングを飾ってくれました。次ページは、その世界大会でのマスリング指揮という大役を務められた芦田さんの手記です。

2年に一度開かれる世界大会では、世界中から集まるリンガーたちによるマスリングが目玉です。前回、前々回と、コロナ禍などの影響で日本人リンガーが大勢集まる大会は6年ぶりとなり、大いに盛り上がりました。次回は2年後、スコットランドのアバディーンが会場です！



関西フェスティバルオープニングベルでの芦田さん→

世界大会マスリングの指揮を終えて

芦田京子

8月12日～17日、浜松アクトシティにて第21回ハンドベル世界大会が開催されました。私が世界大会に参加するのは3回目でしたが、今回はマスリングの指揮も担当するというこ
とで、これまで以上にワクワクした気持ちで臨みました。

一日目の練習は30分間でした。参加者の皆さんは予め各チームで譜読みをして来られていますが、700人ものリンガーが一堂に音出しするのは初めてです。どんな響きが聞こえてくるのか、期待と不安を持ってタクトを振りました。けれども、私の予想をはるかに超えた充実した音が会場に響き渡り、既に全員が一つになっている感じが伝わってきたのには驚きました。そうなる
と、もっと良い演奏に仕上げたいという欲が出てきます。

二日目（30分）、三日目（15分）の練習では、躍動感を出せるよう伴奏の8分音符の打ち方を揃える、低音の4分音符のマレットの扱い方、など小さなことを一つひとつ確認することで、音楽
全体の印象がよりギュッと引き締まった感じへと変化していくのが分かりました。

四日目（25分）になると、リンガーの皆さんにも余裕が見られ、私の「見て～」の声に反応して笑顔で指揮を見てくださいるのが分かりました。今回は横長の広い会場でしたが、2mほどの高さのある指揮台からは、端から端まで、一番後ろの列の方のお顔もしっかりと見えていました。
最終日の練習（10分）では、既に皆さんの心は宇宙へと向いていました。「銀河鉄道と一緒に乗り込みましょう！」と声をかけ、出発準備は完了。あとは本番を待つばかりとなりました。

そして、その日の午後、ファイナルコンサートが始まりました。司会者のアナウンスに促され、700人のリンガーが一斉に立ち上がった様子は壮観でした。客席で見ていた方からは、鳥肌が立ったと聞きました。8曲のマスリングが順に演奏され、どの曲も本番ならではの熱量が感じられる素晴らしい演奏でした。そして、いよいよラストステージ。私が指揮したのは、この世界大会のために新たに編曲した『THE GALAXY EXPRESS 999』です。星空を想像させる前奏がお客様を宇宙へと誘い、汽笛を合図に銀河鉄道は空に向かって走り出します。躍動感のある伴奏のリズム、シンクォーションが続くメロディが、遠くへ、もっと遠くへと会場の皆さんを導いてくれます。私はリンガー一人ひとりの目を見ながら、これまでになく大きく全身を使って指揮をしました。どの人もニコニコ笑顔で楽しんで演奏している様子が分かり、私も自然と笑顔になって指揮していました。演奏の勢いは衰えることなく、最後の和音がピタッと揃った時、皆さんの表情からは未来へと繋がる希望に満ちた気持ちになっているのが見て取れました。700人が一つになった演奏を終え、言葉はなくても心を繋げてくれるハンドベル、そして音楽の力を改めて実感し、とても幸せな気持ちになりました。この経験は、私の一生の宝物となりました。

今回初めて参加させていただきました。初めてお顔を合わせた方々も含めたチームで、いつもと違うポジションで、初見で譜読みをするという初めて尽くしの体験でしたが、阿部先生や土井先生のあたたかなご指導と本部の方々の準備のおかげで楽しく有意義な時間を過ごすことができました。初見の曲はもちろんのこと、知っていた曲もポジションが違えばベルの重さや力加減などが全く異なりとても新鮮でした。阿部先生には「Nice Day」と「いのちの歌」を土井先生には「All Creatures of Our God and King」と「A Bach Pastorale」をご指導いただきました。4曲とも難しい曲なので完璧にはほどとおいできばえでしたが、楽しみつつたくさんの方のことを学ぶことができました。これもご指導いただいた先生方と連盟スタッフの方々のおかげと感謝しています。ありがとうございました。

小林 紀子



久しぶりにJoyfully Ringで指揮をさせていただきました！ほとんどの方がフェスティバルで親しくお目にかかる皆さんと共に音楽を作って行くとても楽しく幸せな時でした。前半の曲は、華やかに振ってストレス解消にと選びましたが思いの外難航！かえってストレスになったのでは？後半は伸びやかに音色を大切に味わって演奏したいと選びました。また 何処かで演奏して頂けると嬉しいです。Bellって 良いですね？ありがとうございました。

土井 典子

20数年振りに参加しました。その時は「しっかり講習受けて上手になろう！」肩に力が入って受講しました。今回 久しぶりの参加で、人数も少ない中でしたが、和気あいあいの雰囲気でもとても楽しい1日を過ごすことができました。チームでは低音担当なので、意識して高音部のベルを持ち シェリーなど改めて難しさにクタクタになりながら、たとえ出来なくても気にせず楽しむことができました。お世話になりました。ありがとうございました。

Ding Dong Ringers 岡 百合子

Joyfully Ring!

9月14日(土)10時～16時
(神戸YMCAチャペル)

講師：阿部望先生
土井典子先生
リンガー参加 28人



Joyfully Ring! 2024 で、今回、少しでも皆さんに楽しんで頂けて来て良かったと感じられる何かを得て頂けるようになれば嬉しいと思っていました。

Nice Day のように強弱のテクニックや、ハンドベル特有の様々な演奏法の組み合わせが楽しい曲で、演奏法を確認できましたし「いのちの歌」は、短時間で仕上げることができなくても、エキストラに入っていて効率よく進めることができ、厄介なリズムに苦勞しながらも笑顔で楽しんでいる様子が見られ、よい交流にもなったようでした。関西支部独自のこの集まりが、これからも祝福され続きますように願っています。

* なお、これまでに数多くのリンガーやハンドベル指導者たちを排出して来た神戸YMCAの「ハンドベル教室」は、月曜日の19:00～20:00で、年間30回行われています。

また、大阪音楽大学の音楽院の「ハンドベル・アンサンブル」講座は、基本コースと経験者を受け入れるコースがあり、年間20回、土曜日の午前中に開講しています。

いずれも私が担当しています。ご紹介まで！

阿部 望

コンサート情報

Venus Mum Ringers 15周年コンサート

日時 2024年12月7日(土) 午後2時開演 (30分前開場)
場所 日本基督教団 須磨教会
主催 Venus Mum Ringers
問い合わせ Venus Mum Ringers TEL 090-5903-2574

王寺ハンドベルクリスマスコンサート

日時 2024年12月8日(日) 午後2時開演 (30分前開場)
場所 王寺町いずみスクエア内 いずみホール
主催 王寺町教育委員会
問い合わせ 王寺町やわらぎ会館 TEL 0745-31-5555

ベル・グローリーハンドベルクリスマスコンサート

日時 2024年12月8日(日) 午後6時開演 (30分前開場)
場所 日本基督教団 神戸教会
主催 ベル・グローリー
問い合わせ ベル・グローリー TEL 080-5340-7341

神戸YMCAベルクワイアークリスマスコンサート

日時 2024年12月23日(日) 午後6時15分開演 (30分前開場)
場所 神戸朝日ホール
入場料 2,000円 (中学生以上)
主催 神戸YMCAベルクワイアー
問い合わせ 神戸YMCA TEL 078-241-7203

春のハンドベルコンサート

日時 2025年3月20日(祝) 午後2時開演(30分前開場)
場所 王寺町やわらぎ会館3階研修室
主催 王寺ハンドベルチーム
問い合わせ 王寺町やわらぎ会館 TEL 0745-31-5555



一般社団法人日本ハンドベル連盟 関西支部 2024年度総会 報告

日時: 2024年9月14日(土)
場所: 神戸YMCA
出席者: 18名・委任状 30通
議事: 1. 2022年度・2023年度 活動報告 承認
2. 2022年度・2023年度 会計報告 承認
3. 関西支部役員改選 以下の方が選出されました。
阿部望さん、高島幸子さん、石丸星香さん、加藤耕一さん、
小林真弓さん、谷邊美千子さん、高木恵美さん

編集後記

さまざまなイベントがかつての賑わいを取り戻そうとして活動を始め、今号は、関西フェスティバル、世界大会、ジョイフリーリング、と、内容盛りだくさんとなりました。もう少し早くに皆さんにお届けしたかったのですが、発行が遅くなってしまったことをお詫び申し上げます。次号は3月発行予定です。コンサート情報、メンバー募集、講習開催などの情報提供、お便り、など、大歓迎です。